

◆東京事務所 〒144-0052 東京都大田区蒲田5-6-7
TEL: 03-6424-4020
FAX: 03-6424-4021

◆仙台事務所 〒981-3214 仙台市泉区館2-6-1
TEL: 022-343-9984
FAX: 022-343-9164

◆佐野工場 〒327-0812 栃木県佐野市町谷町303-1
TEL: 0283-86-7245
FAX: 0283-86-7246

◆長崎事務所 〒852-8026 長崎市金堀町30-3
TEL: 095-818-1033
FAX: 095-808-1036

◆広島事務所 〒732-0014 広島市東区戸坂大上4-23-5
TEL: 082-516-6603
FAX: 082-516-6604

◆本社/工場 〒818-0046 福岡県筑紫野市山口1929-7
TEL: 092-925-9858
FAX: 092-925-9857

◆東海事務所 〒491-0053 愛知県一宮市今伊勢町本神戸山王1-803
TEL: 0586-52-5955
FAX: 0586-52-5956

17

酒々井プレミアム・アウトレット サンシェードスクエア

千葉県酒々井町にある、プレミアムアウトレット第3期エリア増設に伴い計画されている屋外広場内に多くの来場者に利用して頂ける休憩施設(日除け施設)を設置検討したいとの依頼を請け、三菱地所設計と共同でデザイン及び設計を進める事となりました。

広場のシンボルとなる日除け施設【サンシェードスクエア】は、大小の三角形で構成されたフラクタル構造材(幾何学新構造材)を使用しています。そのため、設置を検討するにあたり、いかに周囲の景観及び建築との調和をとるデザインや形状を設計することが出来るかがポイントとなります。

フラクタル構造材を使用した【サンシェードスクエア】に決めた理由の一つとして、ルーバー材を使用した一般的なパーゴラに比べ、強い日差しをしっかりと遮り多くの日陰をもたらすことが可能だからです。夏の強い光は遮り、冬は取り入れるので、『夏は涼しく、冬はあたたかく』を可能にしました。また、太陽の方位、高さによって影の表情が変わる点も【サンシェードスクエア】の特徴のひとつです。

屋外広場に設置するにあたって、柱を長く(軒高を高く)しフラクタル構造材を下向きに取付けました。これは幾何学構造でもあるフラク



タルが、オブジェのようなデザイン性を兼ね備えているため、利用者が見上げた際にフラクタルの形状があえて見えるように、という意図があります。

また支柱を本体の中心にのみ建て、フラクタル屋根を支柱の両側にもうけることで、支柱が少しでも利用者の邪魔にならないよう片持ち柱構造とし、よりデザイン性を高めた形状としています。

風通しがよく熱がこもらない【サンシェードスクエア】は、木陰の中にあるような心地よい空間をつくる事が出来、アウトレット施設内の景観との調和がとれていながら、十分な存在感も演出出来ました。

今後は公園整備のみならず、よりデザイン性を高め細部にまで拘りを持ち、建築外構整備のシンボルとなる日除け施設【サンシェードスクエア】を癒しとコミュニケーションの『場』として提供していき、より多くの方々にも喜んで頂けたらと思います。

- サンシェードスクエア/5500×11636程度
- 本体：鋼材
- (溶融亜鉛メッキ+ウレタン樹脂塗装仕上)
- 日よけ材：AES樹脂成形日よけ材
- 日よけ材受け：アルミ材(アルマイト処理)

発注元：三菱地所・サイモン株式会社
設計事務所：株式会社 三菱地所設計
元請：前田建設工業株式会社
設置場所：酒々井プレミアム・アウトレット屋外広場
デザイン：三菱地所設計・㈱サイト
設計・制作・施工：㈱サイト
サイト担当者：古賀・岡松
竣工時期：平成30年9月

設計金額

・サンシェードスクエア ¥9,650,000-
(据付・運賃・基礎工事別途)

18

首里城 案内サイン・解説板

この度、H28年度、H29年度、H30年度の3カ年でサインのリニューアル整備が行われ、総合案内板、誘導サイン、解説サイン、注意サイン、記名サイン、展望サイン表示板更新等、合計148基のサインを弊社にて製作・納入させて頂きました。



総合案内板2

首里城公園は沖縄県那覇市首里の小高い丘の上に立地しており園内は城壁に囲まれ多くの施設が立てられており琉球王国の歴史そのものと言えるでしょう。

2000年12月には日本で11番目となる琉球王国のグスク及び関連遺産群が世界遺産として文化遺産に登録されました。観光客も年々増え年間280万の方が国内外から首里城公園を訪れており、沖縄を代表するシンボルとなっています。

製品の素材は塩害対策としステンレス製塗装仕上げ、脚部には沖縄県内産琉球石灰岩、表示面には高耐候性印刷SRCメタル印刷、カッティングシート、色彩も朱色系、ブラウン系でご採用を頂き首里城の歴史を象徴する重厚感あるサインに仕上がりました。

このサインを通してこの公園を訪れる方々の道しるべとなり、首里城の歴史、文化をお伝えできれば幸いです。



総合案内板1



解説サイン2



解説サイン2



誘導サイン1



記名サイン



解説サイン2・誘導サイン3

共通仕様/本体：ステンレスウレタン塗装 脚部：琉球石灰岩

- 総合案内板1/H900×W1900
表示面：SRCメタル印刷
設計金額：¥1,250,000-(材のみ)
- 誘導サイン1/H1300×W500
表示面：カッティングシート
設計金額：¥430,000-(材のみ)
- 記名サイン/H1300×W500
表示面：カッティングシート
設計金額：¥440,000-(材のみ)
- 総合案内板2/H900×W1665
表示面：SRCメタル印刷
設計金額：¥990,000-(材のみ)
- 解説サイン2/H957×W960
表示面：SRCメタル印刷
設計金額：¥640,000-(材のみ)
- 誘導サイン3/H400×W600
表示面：SRCメタル印刷
設計金額：¥135,000-(材のみ)

発注元：沖縄総合事務局 国営沖縄記念公園事務所
設計事務所：日本工営株式会社
設置場所：沖縄県那覇市首里
デザイン：日本工営株式会社・㈱サイト
設計・製作：㈱サイト
サイト担当者：渡木・小笠原
竣工時期：平成30年12月